

■クイズ 一覧

※カテゴリ欄が赤色となっているものは、2025年5月にカテゴリを変更したものです。

No.	カテゴリ	タイトル	問題	関連法令	資料作成日 (初回アップ日)
001	賄賂、接待、賭け事の禁止 ほか	コンプライアンスクイズ 2012年3月以前 (まとめ17点)	【Q】 公務員との会議で、お茶と茶菓子を出した。この行為、贈収賄になる？ 【A】 ①：贈収賄になる ②：贈収賄にならない	刑法、労働者派遣法、 下請法、個人情報保護 法、会社法、著作権 法、労働基準法、景品 表示法、外為法、金融 商品取引法、独占禁止 法、暴力団排除条例、 政治資金規正法	2012/1/1
002	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2012年4月	【Q】 新入社員の面接で、出生地や本籍を質問することは？ 【A】 ①：問題ない ②：問題である	個人情報保護法	2012/4/1
003	労務関係	コンプライアンスクイズ 2012年5月	【Q】 A社では、パートタイムの労働者を雇用する際に、昇給・退職手当・賞与の有無については、労働者から問い合わせがあった場合のみ、口頭で説明しています。この行為は適切でしょうか？ 【A】 ①：適切である ②：不適切である	パートタイム労働法	2012/5/1
004	労務関係	コンプライアンスクイズ 2012年6月	【Q】 A社では、顧客から電話による問い合わせを多く受けています。そこでA社は、顧客から電話がかかってきた場合には、休憩時間中であっても対応するように命令しています。この行為は適切でしょうか？ 【A】 ①：適切である ②：不適切である	労働基準法	2012/6/1
005	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2012年7月	【Q】 お客様の個人情報を本人（情報主体）の同意を得ずに、グループ全社で共有しています。違う会社への個人情報提供なら問題ありますが、同じグループ企業内での共有であれば、問題ないですよね？ 【A】 ①：問題ない ②：問題がある	個人情報保護法	2012/7/1
006	労務関係	コンプライアンスクイズ 2012年8月	【Q】 労働者に支払うべき最低賃金のうち、「地域別最低賃金」は都道府県によって金額が異なります。さて、ある派遣社員は、東京都にある派遣元企業から、千葉県にある企業へ派遣されています。この場合、派遣社員に適用される地域別最低賃金は、次のどちらでしょうか？ 【A】 ①：東京都（派遣元） ②：千葉県（派遣先）	最低賃金法	2012/8/1
007	法令順守	コンプライアンスクイズ 2012年9月	【Q】 ソフトウェア開発を行っているA社は、ユーザーを騙すことを目的としたソフトウェアの開発を、B社から依頼された。A社がソフトウェアを作成・納品し、B社がこれを用いて法令違反を犯した場合、A社は責任を問われる？ 【A】 ①：責任を問われない ②：責任を問われる可能性がある	刑法	2012/9/1
008	景品表示法	コンプライアンスクイズ 2012年10月	【Q】 「不当景品類及び不当表示防止法（景表法）」では、消費者が適切に商品を選択できるように、広告やパッケージなどに大げさな「表示」や事実とは異なる「表示」をすることを規制しています。では、文字や図を伴わないセールストークは、「表示」に該当するでしょうか？ 【A】 ①：該当する ②：該当しない	景品表示法	2012/10/1
009	知的財産	コンプライアンスクイズ 2012年11月	【Q】知的財産権のうち、物品の形状、構造又は組合せに係る考案を保護・利用する権利のことを何というでしょうか？ 【A】 ①：実用新案権 ②：意匠権	実用新案法	2012/11/1
010	知的財産	コンプライアンスクイズ 2012年12月	【Q】 宣伝部のAさんは、私物のカメラを使って、会社の宣伝材料に使用する写真を撮っています。写真の著作権はどちらに帰属するでしょうか？ 【A】 ①：会社 ②：Aさん	著作権法	2012/12/1
011	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2013年1月	【Q】 会社のブログ用に街中の風景写真を撮ったところ、何人かの通行人が写ってしまいました。顔がなんとか判別できる程度の画像ですが、企業がとるべき対策として望ましいのはどちらでしょうか？ 【A】 ①：個人が特定できないように、写真を加工する ②：肖像権の侵害にならないか確認し、問題がなければそのまま使用する		2013/1/1
012	労務関係	コンプライアンスクイズ 2013年2月	【Q】 「専ら（もっぱら）派遣」の意味として正しいのは次のどちらでしょうか？ 【A】 ①：派遣元事業者が、意図的にある特定の企業にのみ労働者を派遣すること ②：派遣先企業が、派遣社員をさらに別な企業に派遣すること	労働者派遣法	2013/2/1

013	誠実な活動	コンプライアンスクイズ 2013年3月	【Q】 ある製品を使用していたところ、製品の欠陥によりその製品が壊れてしまった。幸い、使用していたユーザーにケガはなく、製品が壊れたこと以外の損害はない。この場合、製造者は製造物責任法（PL法）上で損害賠償責任はあるでしょうか？ 【A】 ①：損害賠償責任はない ②：損害賠償責任がある	製造物責任法	2013/3/1
014	誠実な活動	コンプライアンスクイズ 2013年4月	【Q】 A君の今月の残業時間は、社内ルールで決められた上限時間に達しています。しかし、規定されている回数の製品品質検査が完了しておらず、次の工程に移るためには、その日のうちに残業をして品質検査を完了させる必要があります。どうすべき？ 【A】 ①：社内ルールを守るため、品質検査の回数を省いて、残業せずに退社する。 ②：残業して規定されている回数の品質検査を行う。		2013/4/1
015	下請法	コンプライアンスクイズ 2013年5月	【Q】 下請代金支払遅延等防止法（下請法）で定められた支払期日の説明で、正しいのは次のうちどちらでしょうか？ 【A】 ①：発注した物品を受領してから、60日以内のできるだけ短い期間。 ②：あらかじめ定めた納品日から、60日以内のできるだけ短い期間。	下請法	2013/5/1
016	道路交通法	コンプライアンスクイズ 2013年6月	【Q】 飲酒運転を防止するための「ハンドルキーパー運動」の意味として正しいのはどちらでしょうか？ 【A】 ①：飲食店や知人・友人の協力で「帰りに車を運転するので、お酒を飲まない人」を決めること。 ②：飲食店がアルコールチェッカーを使って、お酒を飲んでしまった運転者の呼気中アルコール濃度を調べ、休憩を勧めること。		2013/6/1
017	公正な取引	コンプライアンスクイズ 2013年7月	【Q】 独占禁止法の課徴金減免制度（リニーエンシー制度）の説明として適切なのはどちらでしょうか？ 【A】 ①：関与したカルテルや談合を自主的に報告した事業者は、報告した時期や報告の順番によって課徴金が一定の割合で減免される。 ②：公取委から課徴金の納付命令が出された場合、納付した時期によって課徴金が一定の割合で減免される。	独占禁止法	2013/7/1
018	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2013年8月	【Q】 職場の男女格差における「ポジティブ・アクション」の説明として適切なのは、次のうちどちらでしょうか？ 【A】 ①：女性がセクシャルハラスメントや性差別に対して断固とした態度をとること。 ②：企業が男女格差の解消や女性の活躍推進を目指して自主的に活動を行うこと。		2013/8/1
019	輸出入関連	コンプライアンスクイズ 2013年9月	【Q】 機械メーカーF社に、A国の研究所からある装置の発注があった。しかし、この装置は大量破壊兵器の製造に転用できるため、A国へは輸出できない。そこで、輸出可能なB国に輸出し、B国からA国へ移送しようと思う。この輸出は適切か？ 【A】 ①：適切である。 ②：不適切である。	外為法	2013/9/1
020	知的財産	コンプライアンスクイズ 2013年10月	【Q】 知的財産権のひとつ「意匠権」が存続する期間は最長何年でしょうか？ 【A】 ①：25年 ②：50年	意匠法	2013/10/1
021	下請法	コンプライアンスクイズ 2013年11月	【Q】 ある下請業者から、発注書に記載された納期よりも前に納品したいと要望がありました。親事業者がこの要望を拒否した場合、下請法の「受領拒否」に該当するでしょうか？ 【A】 ①：該当する ②：該当しない	下請法	2013/11/1
022	道路交通法	コンプライアンスクイズ 2013年12月	【Q】 お酒を飲んで正常な判断ができない状態で自動車を運転すること（酒酔い運転）は違法であり、刑事罰（懲役や罰金）を受ける可能性があります。さて、同じ状態で自転車を運転した場合、刑事罰を受ける可能性はあるでしょうか？ 【A】 ①：刑事罰を受ける可能性がある ②：刑事罰を受けることはない	道路交通法	2013/12/1
023	公正な取引	コンプライアンスクイズ 2014年1月	【Q】 消費税法の改正により、2014年4月より、消費税率（※）が8%に引き上げられますが、次の表記で問題があるのはどちらでしょうか？（※正式には消費税等の税率） 【A】 ①：「3%現金還元セール」と書かれたチラシ ②：「増税分相当のポイントプレゼント」と書かれたチラシ	消費税転嫁対策特別措置法	2014/1/1
024	下請法	コンプライアンスクイズ 2014年2月	【Q】 ある下請会社にソフトウェアの開発を委託することになりました。しかし、まだ機能などの細かい仕様が定まっていないため、注文書には正確な委託内容を記載することができません。この場合は、どのようにするのが適切でしょうか？ 【A】 ①：注文書を発行し、仕様が未確定である理由と、仕様が確定する期日を記載する。 ②：下請会社には開発を進めてもらい、正確な委託内容が確定したら注文書を発行する。	下請法	2014/2/1

025	賄賂、接待、賭け事の禁止	コンプライアンスクイズ 2014年3月	【Q】 あるシステム開発企業の営業担当者（A）は、懇意にしている中央官庁で情報システムの発注担当者（B）が、最近深夜まで勤務していることを知った。そこでAは、Bが深夜でも帰宅できるように、タクシーチケットを贈呈しようと考えた。実際に贈呈しても問題はない？ 【A】 ①：タクシーチケットを贈呈してはならない。 ②：個人あてであることを明確にすれば、タクシーチケットを贈呈しても問題はない。	刑法	2014/3/1
026	反社会的勢力	コンプライアンスクイズ 2014年4月	【Q】 X社は、地域住民とトラブルとなり、反社会的勢力にトラブル解決を依頼してしまった。この行為が明らかになった場合、X社に融資している銀行はどういう対処をするでしょうか。 【A】 ①：財務内容に関わらないことにまで関与してこない（何もしない） ②：融資金の返済を求めてくる可能性がある	暴力団排除条例	2014/4/1
027	廃棄物処理法	コンプライアンスクイズ 2014年5月	【Q】 産業廃棄物は、法令に定められた方法で処理（保管、運搬を含む）しなければなりません。ただし資格を持っている処理業者に処理を委託する場合は、産業廃棄物を引き渡した時点で、排出事業者の責任は終了します。 【A】 ①：正しい ②：間違っている	廃棄物処理法	2014/5/1
028	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2014年6月	【Q】 最近、他部署から異動してきたA部長。古参のB課長は、「仕事に詳しくないのに、なんで上司なんだ」と面白くありません。B課長は、A部長から仕事に必要な情報を聞かれても、わざと教えなかったりしていました。そのせいで、A部長は仕事が上手く進められず、精神的にまいってしまいました。この場合、B課長の行為はパワハラに該当する？ 【A】 ①：良くない行為だが、部下から上司に対するものなので該当しない。 ②：部下から上司に対するものであっても該当する。		2014/6/1
029	労務関係	コンプライアンスクイズ 2014年7月	【Q】 終業後、同僚と最寄り駅に向かって歩いていたところ、「一杯やろう」と誘われ、近くの居酒屋で二時間ほどお酒を飲んだ。その後の帰宅途中に、階段で転びケガをしてしまった。この場合、労災保険給付の対象となるでしょうか？ 【A】 ①：通勤途中であれば、寄り道しても対象になる。 ②：通勤途中であっても寄り道した場合は、対象にならない。		2014/7/1
030	労務関係	コンプライアンスクイズ 2014年8月	【Q】 昼休み中に悪ふざけをしていた従業員が会社の備品を壊してしまった。本人は反省し、修理代の全額弁償を申し出た。後日、修理代の連絡があり、少額だったので、本人の承諾を得ずに、給料から天引きした。正しい？正しくない？ 【A】 ①：正しい ②：正しくない	労働基準法	2014/8/1
031	法令順守	コンプライアンスクイズ 2014年9月	【Q】 製品等のデザインに、自由に赤十字のマーク（赤い十字）を用いることはできるでしょうか？ 【A】 ①：できる ②：できない	赤十字の標章及び名称等の使用の制限に関する法律	2014/9/1
032	インサイダー取引	コンプライアンスクイズ 2014年10月	【Q】 半年前にP社を退職したAさんから、Aさんが在職中に発売が決まっていたP社の未発表製品がそろそろ出るという話を聞いた。その未発表製品が「売れそうだ」と思ったので、P社の株を買おうと思うが、インサイダー取引になるか？ 【A】 ①：インサイダー取引になる ②：既に退職している人からの情報なので、インサイダー取引にはならない	金融商品取引法	2014/10/1
033	誠実な活動	コンプライアンスクイズ 2014年11月	【Q】 ステークホルダーとは、企業の活動において利害関係がある個人や団体などのことである。お客様や取引先などが該当するが、組織に属する従業員はステークホルダーに含まれない？ 【A】 ①：組織の一部と見なされるので、含まれない ②：含まれる		2014/11/1
034	労務関係	コンプライアンスクイズ 2014年12月	【Q】 S社では、T社にコールセンター業務を委託し、S社の施設内にT社のオペレーターが常駐で作業している。S社のA課長は、常駐しているT社のオペレーターに直接作業を指示しているが、問題はある？ 【A】 ①：問題ある ②：問題ない	労働者派遣法	2014/12/1
035	誠実な活動	コンプライアンスクイズ 2015年1月	【Q】 Aさんが働く工場で生産している商品が大ヒット！生産が追いつかず、Aさんは生産効率の改善を考えていたところ、無駄と思われる工程を発見した。その工程を省いても問題なさそうなのですぐに試したいが、上司への報告は後でよいか？ 【A】 ①：改善をすぐ実施。報告は後でよい ②：上司に報告してから判断する	製造物責任法	2015/1/1
036	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2015年2月	【Q】 海外からのクライアントとランチミーティングの予定がある。食事のメニューを何にしようか迷い、嗜好を確認するために、そのクライアントにベジタリアンかどうか尋ねてよいか？ 【A】 ①：尋ねてよい ②：尋ね方を工夫すべきである	個人情報保護法	2015/2/1

037	知的財産	コンプライアンスクイズ 2015年3月	【Q】 ネット上で、DVDとして販売されている映画の動画データを見つけた。どうやら個人が違法アップロードしたもので、「free download」と書かれている。その動画データを個人で楽しむためにダウンロードしたら罰せられる？ 【A】 ①：罰せられる ②：罰せられない	著作権法	2015/3/1
038	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2015年4月	【Q】 Aさんは、多量の香水を付けているためニオイがきつく、周囲で気持ち悪くなった者もいる。そのことをAさんに伝えたが、「いいニオイなのに何で？」とあっけらかんとしている。社内規定には香水の使用に関する項目は無いが、Aさんが注意を受ける可能性はある？ 【A】 ①：可能性がある ②：可能性は無い		2015/4/1
039	情報漏洩／情報セキュリティ	コンプライアンスクイズ 2015年5月	【Q】 企業でどんなにセキュリティ対策を実施しても、情報漏洩事故は後を絶たない。漏洩事故を防ぐための基本は、従業員一人ひとりが情報の扱いに気を付けることだが、情報漏洩の経路として一番多いのはどちらの媒体？ 【A】 ①：紙（書類の紛失など） ②：情報端末（ノートPCの紛失など）		2015/5/1
040	公正な取引	コンプライアンスクイズ 2015年6月	【Q】 大型スーパーA店は、近隣に日用品を扱うライバル店が出店したせいで、日用品部門の売上げが低下した。そこでA店は、いくつかの日用品で、原価割れとなる大幅な値下げを実施した。しばらくこの状態が続ければ、ライバル店を閉店に追い込めそうだが、次のどちらに該当する可能性がある？ 【A】 ①：優越的地位の濫用 ②：不当廉売（ダンピング）	独占禁止法	2015/6/1
041	知的財産	コンプライアンスクイズ 2015年7月	【Q】 A社は、先月亡くなった著名なアーティストが制作した作品の著作権を譲渡されている。作品中に一部、適さない表現があったので修正したいのだが、改変する権利も譲渡を受けたと考えて間違いないか？ 【A】 ①：間違いない ②：間違えている	著作権法	2015/7/1
042	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2015年8月	【Q】 A社では、企業の支払調書作成事務の代行業務を行っており、業務量が多いときは業者に再委託して対応している。この業務はマイナンバーを取り扱う予定のものだが、引き続き委託を受けたり、再委託したりすることはできるのか？ 【A】 ①：できる ②：できない	個人情報保護法、マイナンバー法	2015/8/1
043	労務関係	コンプライアンスクイズ 2015年9月	【Q】 正社員のAさんは、出産予定日の2か月前に育児休暇を上司に申請したところ、「代わりの人員がいらない」という理由で拒否されてしまった。子供の預け先がないので、1年は育児に専念しようと思っていたのに……。この会社の対応は正しいか？ 【A】 ①：正しい ②：間違えている	育児・介護休業法	2015/9/1
044	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2015年10月	【Q】 マイナンバー（個人番号）の通知カードが送られてきた。その中に個人番号カードの交付申請書も同封されていたが、通知カードに個人番号が明記されているので、交付を受けなくていいかなと思う。個人番号カードの取得は義務付けられている？ 【A】 ①：義務付けられている ②：義務付けられていない		2015/10/1
045	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2015年11月	【Q】 従業員から妊娠の報告を受けた。つわりで頻繁にトイレに行くし、重い物も持たせられない。今までどおりの仕事を頼むのは気を使って面倒だ。その従業員をこれまでの役割から外して、雑務に従事させることはできるか？ 【A】 ①：できる ②：できない	男女雇用機会均等法	2015/11/1
046	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2015年12月	【Q】 以前から所有している住基カード。有料で電子証明書の機能も付け、有効期間がまだ先まである。2016年1月には、個人番号カードを取得するつもりだが、個人番号カードと住基カードの両方を所有することはできるか？ 【A】 ①：できる ②：できない		2015/12/1
047	知的財産	コンプライアンスクイズ 2016年1月	【Q】 著作物は、「思想または感情を創作的に表現したものであって、文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するもの」をいう。では、web上の地図サービスについては単に航空写真や衛星写真をトレースしたものとも考えられるが、著作物として扱う必要があるか？ 【A】 ①：著作物として扱うべきである ②：著作物として扱わなくてもよい	著作権法	2016/1/6

048	情報漏洩／情報セキュリティ	コンプライアンスクイズ 2016年2月	【Q】 ある銀行から「重要なお知らせ」というメールが届いた。メールの内容は、銀行で顧客情報が流出したとのことで、早急に認証を促すもの。リンク先にアクセスすると、銀行のロゴが載ったサイトが表示され、口座番号・暗証番号入力用のページが開いた。このメールは信用してもいいか？ 【A】 ①：信用してもいい ②：信用してはいけない		2016/2/1
049	法令順守	コンプライアンスクイズ 2016年3月	【Q】 女性活躍推進法の制定により、常時雇用する労働者の数が301人以上の企業は、女性の活躍推進に向けて、行動計画の策定等の取り組みが義務づけられることになった。既に女性が活躍している企業の場合、取り組みは必要ない？ 【A】 ①：取り組みは必要ない ②：取り組みが必要である	女性活躍推進法	2016/3/1
050	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2016年4月	【Q】 近年は多様性（ダイバーシティ）の尊重が求められている。個人としては、LGBT（レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー）の特性を理解して接している。一方、企業が特別な対応をする必要はない。LGBTは、業務内容とは無関係のことだからだ。 【A】 ①：正しい ②：正しくない		2016/4/1
051	安全衛生	コンプライアンスクイズ 2016年5月	【Q】 A部長の部下のBさんは、今までテキパキと仕事をこなしてきたが、最近、様子がおかしい。仕事のミスが増え、ため息をついて暗い顔。A部長は心配だが、そっとしている。この対応は正しいか？ 【A】 ①：正しい ②：正しくない		2016/5/1
052	景品表示法	コンプライアンスクイズ 2016年6月	【Q】 通販サイトに商品を出品しているA社。担当者が売上を伸ばすための方策を考えていたところ、好意的なレビューを書いてくれる有料サービスがあることを知った。宣伝方法として当たり前のことから、その業者に依頼しようと思うが、問題ないか？ 【A】 ①：問題ない ②：問題がある	景品表示法	2016/6/1
053	インサイダー取引	コンプライアンスクイズ 2016年7月	【Q】 自社の未公表の重要事実を業務の中で知った上で株取引をすると、インサイダー取引になるのは明白だ。では、自社ではなく他社の未公表の重要事実を、その他社との契約締結交渉中に知った場合、その会社の株式を取引したらどうなるか？ 【A】 ①：インサイダー取引になる ②：インサイダー取引にならない		2016/7/1
054	反社会的勢力	コンプライアンスクイズ 2016年8月	【Q】 取引を開始する相手が反社会的勢力とつながりを持っていないか、念入りに調査した上で、契約書に暴力団排除条項（暴排条項）を盛り込んだ。この対応で十分か？ 【A】 ①：十分ではない ②：十分である		2016/8/1
055	下請法	コンプライアンスクイズ 2016年9月	【Q】 X社では、下請事業者のY社に製品の製造を委託しており、その製造に必要な原材料を有償で支給している。この場合、Y社への下請代金支払い前であっても、X社は原材料を納入した時点で原材料の購入代金支払いを求めることができるか？ 【A】 ①：購入代金の支払いを求めることができる ②：購入代金の支払いを求めることができない	下請法	2016/9/1
056	知的財産	コンプライアンスクイズ 2016年10月	【Q】 販売予定のソフトウェアのアイコンデザインを考えていたところ、あるサイトで理想的なデザインを見つけた。「著作権フリー」と表記されていたので、ソフトウェアのアイコンとして利用しても著作権侵害になることは全くないと考えた。この考えは正しいか？ 【A】 ①：正しい ②：間違い		2016/10/1
057	労務関係	コンプライアンスクイズ 2016年11月	【Q】 休日、上司からプライベートのSNSに「休み明けに対応してほしい」と作業の指示が送られてくる。せっかくの休日なのに、返信を求められているようで落ち着かない。メッセージは返信すべきか？ 【A】 ①：休日なので、返信しなくてもよい ②：業務命令なので、返信すべきである		2016/11/1
058	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2016年12月	【Q】 妊娠中の部下は、定期的に妊婦健診で休みをとっている。次の妊婦健診の時期はどうしても人手が必要そうだ。部下に「健診はこの日を避けてほしいが、調整できるか」と確認してもよいか？ 【A】 ①：業務上の必要性があるため、確認してもよい ②：マタハラに該当するため、確認してはいけない		2016/12/1

059	情報漏洩／情報セキュリティ	コンプライアンスクイズ 2017年1月	【Q】 会社から支給されているパソコンを電車で置き忘れた。慌てて届け出たところ、すぐに見つかり、無事に手元に戻ってきた。機密データにはパスワードをかけていたし、会社に報告しなくてよい？ 【A】 ①：情報漏えいの可能性は低いので、報告しなくてよい ②：「置き忘れた」ことは事実なので、報告しなくてはならない		2017/1/1
060	景品表示法	コンプライアンスクイズ 2017年2月	【Q】 店舗の売り上げアップのため、夕方の帰宅客を狙って、ほとんどの商品を半額にしたタイムセールを実施している。店頭では伝わりやすいよう「全品半額です」と呼び込んでいるが、問題ない？ 【A】 ①：問題ない ②：問題あり	景品表示法	2017/2/1
061	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2017年3月	【Q】 2017年5月30日に、改正個人情報保護法が施行された。ただ、自分の会社で取り扱う個人情報の数が5000件を超えたことがないため、個人情報保護法の対策は特に必要ない。 【A】 ①：正しい ②：正しくない	個人情報保護法	2017/3/1
062	法令順守	コンプライアンスクイズ 2017年4月	【Q】 2017年1月3日より、改正ストーカー規制法が施行されている。改正によって、相手が拒否しているのにSNSでメッセージを連続して送信することも「つきまとい等」として規制対象になった。 【A】 ①：正しい ②：正しくない	ストーカー規制法	2017/4/1
063	賄賂、接待、贈け事の禁止	コンプライアンスクイズ 2017年5月	【Q】 公務員に便宜を図ってもらうために、金品を渡すことを賄賂罪（贈賄）という。しかし、金品を渡す相手が公務員以外（民間企業の会社員など）の場合も、賄賂罪が適用されることがある。 【A】 ①：正しい ②：正しくない		2017/5/1
064	相談窓口	コンプライアンスクイズ 2017年6月	【Q】 社内でコンプライアンス違反に気付いた。企業の相談窓口連絡しようと思うが、上司の承認を得なければならない。 【A】 ①：正しい ②：正しくない		2017/6/1
065	良好な職場環境	コンプライアンスクイズ 2017年7月	【Q】 仕事が忙しく手が離せない状況で後輩から質問を受けた。急ぎではなさそうだが、どのように対応するべきだろうか。 【A】 ①：相手の状況をよく見て、忙しそうなときは話しかけないよう指導した ②：仕事の手が空きそうな時間を伝え、そのときに回答することにした		2017/7/1
066	下請法	コンプライアンスクイズ 2017年8月	【Q】 下請事業者に業務を委託することになり、相手が問題ないと言ってくれたので、発注書の代わりに電子メールに必要事項を漏れなく記載して送信した。どの時点で下請法上の「書面の交付義務」を満たしたことになるだろうか。 【A】 ①：親事業者が電子メールを送信すれば「書面の交付義務」を満たしたことになる ②：下請事業者が電子メールを受信すれば「書面の交付義務」を満たしたことになる	下請法	2017/8/1
067	情報漏洩／情報セキュリティ	コンプライアンスクイズ 2017年9月	【Q】 取引先の会議室で打ち合わせ中に、メモを取ろうとしたところ、あいにくメモ用紙の持ち合わせがなかった。スマホでメモを取っても問題ないか？ 【A】 ①：問題ない ②：使用する前に、取引先に了解を得るべきである		2017/9/1
068	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2017年10月	【Q】 取引先から同僚宛に「至急連絡をとりたい」という電話があった。しかし、同僚は外出中で、業務用の携帯電話も持っていない。そこで、同僚が個人で所有している携帯電話の番号を教えた。 【A】 ①：適切な対応である ②：不適切な対応である	個人情報保護法	2017/10/1
069	インサイダー取引	コンプライアンスクイズ 2017年11月	【Q】 ある会社の社員が、自社の未公表の合併情報について飲み屋で話をしていた。偶然それを隣の席で耳にした人が「これは儲かる」と思い、合併情報が公開される前に、その会社の株を買った。 【A】 ①：インサイダー取引になる ②：インサイダー取引にならない	金融商品取引法	2017/11/1
070	情報漏洩／情報セキュリティ	コンプライアンスクイズ 2017年12月	【Q】 英数字や記号を複雑に組み合わせて、推測がほぼ不可能なほど強固なパスワードを作成。利用しているwebサービスには、すべてこのパスワードでログインしている。 【A】 ①：問題ない ②：問題あり		2017/12/1

071	誠実な活動	コンプライアンスクイズ 2018年1月	【Q】 Aさんは製造工場で働いている。ある製品の一部の検査が遅れていて、このままでは納品に間に合わない。その検査では過去に問題が発見されたことがなかったので、Aさんは納期を守るため検査を省略することにした。 【A】 ①：正しい判断である ②：誤った判断である		2018/1/1
072	反社会的勢力	コンプライアンスクイズ 2018年2月	【Q】 反社会的勢力と思われる人物が来社し、「今すぐ社長を出せ」と言ってきた。騒がれて大ごとになるとまずいので、すぐさま社長に対応をお願いすることにした。 【A】 ①：問題ない ②：問題あり		2018/2/1
073	廃棄物処理法	コンプライアンスクイズ 2018年3月	【Q】 自社で発生した産業廃棄物を、処理業者に引き渡すまでの間、一時的に自社の敷地内に放置した。 【A】 ①：敷地内なので、一時的であれば問題ない ②：一時的であっても保管基準を満たす必要がある		2018/3/1
074	誠実な活動	コンプライアンスクイズ 2018年4月	【Q】 お客様との会食を、親しい友人の店で行うことにした。価格は他店と同じ程度にしてもらったし、料理や飲み物の質も他店と遜色はないが、問題はない？ 【A】 ①：問題はない ②：友人・知人の店を使うことは問題がある		2018/4/1
075	知的財産	コンプライアンスクイズ 2018年5月	【Q】 自社で開発した新商品に名前をつけるとき、すでに他社（他者）が使用している名前と似ていても、同じでなければ問題ない？ 【A】 ①：問題はない ②：問題がある	商標法	2018/5/1
076	相談窓口	コンプライアンスクイズ 2018年6月	【Q】 他部署の人が、上司から「この給料泥棒！」などと、酷い言葉で叱責されている。もう何度見ただろう。会社の相談窓口に相談しようと思ったが、私は当事者ではないし、部署も違う。相談するべきではない？ 【A】 ①：相談するべきではない ②：相談するべきだ		2018/6/1
077	知的財産	コンプライアンスクイズ 2018年7月	【Q】 発売予定の新商品の名前を決めたが、似た名前を使っている他社の商品を見つけた。しかし、®が付いていなかったので、この他社の商品は商標登録されていないと判断した。 【A】 ①：問題ない ②：問題がある	商標法	2018/7/1
078	公正な取引	コンプライアンスクイズ 2018年8月	【Q】 家電メーカーで働くAさんは、今後の商品開発の参考にするため、自社商品の実際の流通価格を調査。B店に問い合わせたところ、メーカーの希望小売価格より安い値段で販売していることがわかった。メーカーに所属するAさんが、このような調査をすることに問題はある？ 【A】 ①：問題はない ②：問題がある	独占禁止法	2018/8/1
079	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2018年9月	【Q】 お客様から電話があり、「昨年、引っ越しをしたのですが、そちらに登録している自宅の住所は、今どこになっていますか？」と言われた。個人情報の対応は別部署の担当だが、自分でも調べられそうなので、このまま自分で対応しても問題ない？ 【A】 ①：問題はない ②：問題がある		2018/9/1
080	法令順守	コンプライアンスクイズ 2018年10月	【Q】 A社と契約書を交わした工事。「諸事情により工期を延ばしてほしい」とA社から要望があったので了解し、完了日の変更を記載した覚書を取り交わした。発注金額は変わらないし、金額の記載もないから、覚書に印紙を貼る必要はない。 【A】 ①：必要はない ②：必要がある	印紙税法	2018/10/1
081	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2018年11月	【Q】 会社におけるマイナンバーの管理は、厳重に行う仕組みを作ることが重要。管理が厳重なら担当者や担当部署を決める必要はなく、誰が取り扱っても問題はない？ 【A】 ①：問題はない ②：問題がある	個人情報保護法	2018/11/1
082	法令順守	コンプライアンスクイズ 2018年12月	【Q】 買ったばかりのエアコンが故障して動かなくなった。家財が壊れたり、ケガをしたりといったことはないが、これはPL法（製造物責任法）でいう「欠陥」になり、メーカーにPL法に基づく損害賠償を請求できるのではないだろうか？ 【A】 ①：請求できない ②：請求できる	製造物責任法	2018/12/1

083	労務関係	コンプライアンスクイズ 2019年1月	【Q】 お客様から、製品の説明に来てほしいと依頼を受けた。その製品については、内勤で資料制作を担当している派遣社員のAさんが詳しい。そのため、営業の社員の代わりにAさんに訪問を依頼したが、問題はある？ 【A】 ①：問題ない ②：問題となる可能性がある	労働者派遣法	2019/1/1
084	輸出入関連	コンプライアンスクイズ 2019年2月	【Q】 商談で海外に出張することになったAさん。出張当日、開発中の機器のサンプルが届いたので、会社の宣伝になると思いつき、ハンドキャリアで持っていくことにした。何か手続きが必要？ 【A】 ①：必要ない ②：必要ある	外為法、リスト規制、キャッチオール規制	2019/2/1
085	下請法	コンプライアンスクイズ 2019年3月	【Q】 下請法が適用されると何かと規制があって面倒だ。そこで、グループ内の資本金の少ない子会社を通して、下請事業者に再委託すれば、その取引は下請法の適用対象にはならないのでは？ 【A】 ①：下請法の適用対象にはならない ②：下請法の適用対象となる場合がある	下請法	2019/3/1
086	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2019年4月	【Q】 ファミリーレストランでアルバイトをしているAさん。ある日お店に、介助犬※1を連れてお客様が入って来ました。その介助犬がとても可愛かったので、Aさんは思わず駆け寄って、頭をなでようと思いました。これって問題ない？ ※1：手足などに障がいのある方を補助する目的で、特殊な訓練を積んだ犬のことです。 【A】 ①：問題あり ②：問題なし		2019/4/1
087	輸出入関連	コンプライアンスクイズ 2019年5月	【Q】 日本と同様の輸出規制がある外国から輸入した製品を、日本から輸出することになった。この場合も、該非判定※の必要はある？ ※：該非判定とは、輸出しようとしている製品（貨物）や技術が、リスト規制に該当するものかを関係法令（輸出貿易管理令または外国為替令）に照らして判定することです。 【A】 ①：必要あり ②：必要なし	外為法	2019/5/1
088	労務関係	コンプライアンスクイズ 2019年6月	【Q】 Aさんの会社では、勤務時間は9時間（うち労働時間は8時間で、休憩は1時間）と就業規則で決められています。私用で1時間早退する場合、休憩を取らずに8時間連続して労働してもよい？ 【A】 ①：8時間連続して労働してもよい ②：途中で休憩を取る必要がある	労働基準法	2019/6/1
089	公私混同	コンプライアンスクイズ 2019年7月	【Q】 Aさんの勤める化粧品メーカーでは、人気俳優を起用したノベルティグッズ（販促品）を制作しました。ある日、Aさんはその俳優のファンである家族から販促品をねだられたため、「数に余裕もあるし、無料だから問題ないだろう」と考え、無断で家に持ち帰りました。これって問題ある？ 【A】 ①：問題あり ②：問題なし		2019/7/1
090	情報漏洩／情報セキュリティ	コンプライアンスクイズ 2019年8月	【Q】 情報セキュリティには、3つの要素があるといわれています。それは、「機密性」と「完全性」と「可用性」で正しいでしょうか？ 【A】 ①：正しい ②：間違い		2019/8/1
091	知的財産	コンプライアンスクイズ 2019年9月	【Q】 著作者人格権のうち「同一性保持権」とは、著作物を無断で複製されない権利のことである。これって正しい？ 【A】 ①：正しい ②：間違い	著作権法	2019/9/1
092	良好な職場環境	コンプライアンスクイズ 2019年10月	【Q】 営業課長のAさんは、製造課の課員に対して「引き合いがたくさん来ているけど、在庫がないんだよね。このままじゃ売り時を逃してしまう。〇時まで残業して在庫を増やしてくれないか」と口を出しているようだ。Aさんの言っていることは一理あるのだが、越権行為にならないのだろうか？ 【A】 ①：内容が正しいので、他部署の者に指示しても良い ②：内容が正しくても、他部署の者に指示するべきではない		2019/10/1
093	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2019年11月	【Q】 上司から「展示会で使う資料を1,000部コピーしてくれ」と指示された。こんな単純な仕事をやらせるなんて。これってパワハラ？ 【A】 ①：明らかにパワハラである ②：それだけではパワハラと判断できない		2019/11/1
094	道路交通法	コンプライアンスクイズ 2019年12月	【Q】 通常、自転車は車道を通行しますが、歩道を通行してよい場合は、歩道の左側を通行する？ 【A】 ①：正しい ②：間違い	道路交通法	2019/12/1

095	労務関係	コンプライアンスクイズ 2020年1月	【Q】 従業員（※）が有給休暇を年間に5日未満しか取得または請求していない場合、会社が「この日に有給休暇を取ってください」と指定することはできるか？ ※年次有給休暇が10日以上付与されている従業員 【A】 ①：本人の希望を聞いた上であればできる ②：会社が取得日を指定することはできない	労働基準法	2020/1/1
096	その他	コンプライアンスクイズ 2020年2月	【Q】 「タレントのAさんがコンビニで万引き!!」というSNSの書き込みを見たBさんは、「Aさんはひどい犯罪者だ!」と、SNSで非難した。しかし、「Aさんが万引き」という書き込みはデマだった。この場合、Bさんはデマの情報源ではないので、名誉毀損で訴訟を起こされる可能性はない？ 【A】 ①：ない ②：ある		2020/2/1
097	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2020年3月	【Q】 自宅のパソコンが突然起動しなくなってしまったAさん。パソコンに詳しい部下のBさんに電話して、「休日だけど、家に来て修理してくれないか」と頼んだ。 【A】 ①：問題はない ②：問題になる可能性がある		2020/3/1
098	反社会的勢力	コンプライアンスクイズ 2020年4月	【Q】 反社会的勢力と思われる人物から、「機関誌を定期購読してほしい」という電話がかかってきた。どのように対応すべき？ 【A】 ①：「必要ありません」ときっぱり断る ②：「検討します」と言って、回答を先延ばしにする		2020/4/1
099	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2020年5月	【Q】 社内で、氏名の代わりに従業員番号と出勤時間が記載されたリストが置きっぱなしになっているのを目にした。個人情報にあたる情報の記載がないので、厳重に管理する必要はない？ 【A】 ①：厳重に管理する必要がある ②：管理する必要はない		2020/5/1
100	相談窓口	コンプライアンスクイズ 2020年6月	【Q】 新商品の販促用に作ったノベルティグッズ。しかし、販促活動を開始していないのに、グッズの個数が日々減っている。上司に報告したが放置されているようだ。誰かがグッズを不正に持ち出しているという確証はないのだが、相談窓口に通報したほうがいい？ 【A】 ①：通報するべき ②：通報する必要はない		2020/6/1
101	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2020年7月	【Q】 2020年6月に施行された改正労働施策総合推進法で、パワハラの防止措置を行う義務があると定められたのは？ 【A】 ①：事業主 ②：労働者	労働施策総合推進法	2020/7/1
102	安全衛生	コンプライアンスクイズ 2020年8月	【Q】 新型コロナウイルス感染症の予防にはマスクの着用が有効だが、熱中症の危険性がある状況では、マスクを外した方が良い場合がある。 【A】 ①：正しい ②：間違い		2020/8/1
103	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2020年9月	【Q】 少し前から耳にするようになった「アライ」という言葉。これは、自分がLGBTか否かに関わらず、LGBTを差別せずに支援する人のことを指している？ 【A】 ①：正しい ②：間違い		2020/9/1
104	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2020年10月	【Q】 テレワーク（リモートワーク）中のAさん。部下に対し、「仕事の進捗を確認したいので、1時間ごとにビデオ会議のツールを使って、顔を見せるように」という指示を出した。 【A】 ①：問題ない ②：ハラスメントになる可能性がある		2020/10/1
105	良好な職場環境	コンプライアンスクイズ 2020年11月	【Q】 ミスの報告が遅れた部下に注意をする場合、相手はどちらの言い方のほうが受け入れやすいでしょうか？ 【A】 ①：次からは、早めに報告するように ②：次からは、早めに報告してくれると助かる		2020/11/1
106	賄賂、接待、賭け事の禁止	コンプライアンスクイズ 2020年12月	【Q】 仲の良い同期3人と、息抜きでジャンケンに負けたものが缶コーヒーをご馳走するという遊びをすることに。すると、一人が「これって、賭博罪にはならないのかな?」と言い出した。 【A】 ①：賭博罪に当たる ②：賭博罪に当たらない		2020/12/1

107	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2021年1月	【Q】 隣の部署の新人Aさんは、いつも先輩たちからきつい口調で命令されている。Aさんの上司は特に気にしていないようだが、本人は精神的に参っている様子なので気にかかる。こんなときは、どうしたらいい？ 【A】 ①：ハラスメントかどうかわからないので、確証が得られるまで様子を見る ②：ハラスメントかもしれないので、自分の上司や相談窓口に相談する		2021/1/1
108	知的財産	コンプライアンスクイズ 2021年2月	【Q】 当社では、今までにない奇抜なデザイン（形状）のノートパソコンを発売することになった。このデザインには著作権があるので、他社に真似される心配はない。 【A】 ①：正しい ②：間違っている	著作権法、意匠法	2021/2/1
109	法令順守	コンプライアンスクイズ 2021年3月	【Q】 「特定商取引法」は消費者の利益を守るため、（事業者が）訪問販売や電話勧誘販売などで悪質な勧誘を行うことを禁止する法律だが、インターネット通販はその対象になる？ 【A】 ①：対象になる ②：対象にならない	特定商取引法	2021/3/1
110	インサイダー取引	コンプライアンスクイズ 2021年4月	【Q】 上場企業で働くAさんは、自社の決算が予想よりもかなり悪い数値になることを社内の会議で知った。株価の下落を懸念したAさんは、その情報が公表される前に持ち株を売却。利益は得ていないので、インサイダー取引規制の対象とはならない？ 【A】 ①：対象とはならない ②：対象となる	金融商品取引法	2021/4/1
111	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2021年5月	【Q】 Aさんは、細やかな配慮が求められる仕事を部下に任せようと考えた。その判断基準として適切なのはどっち？ 【A】 ①：女性に向いていそうな仕事なので、Bさんが適任だと考えた ②：細かいことに、よく気づく人なので、Bさんが適任だと考えた		2021/5/1
112	下請法	コンプライアンスクイズ 2021年6月	【Q】 景気低迷で収益が急激に悪化したA社。下請事業者に事情を説明して、収益が回復するまでの間、赤字にならない範囲で単価引き下げの協力を依頼した。下請事業者は、事情を理解し、快諾してくれた。その後、A社の収益は回復し、それを知った下請事業者から単価を戻して欲しいと要望があった。しかし、A社は、「しばらく状況を見たい」と返答し、単価を一方的に引き下げたままにした。下請法上、問題がある？ 【A】 ①：問題なし ②：問題あり	下請法	2021/6/1
113	労務関係	コンプライアンスクイズ 2021年7月	【Q】 同じ会社で働くAさんとBさんは同じ業務を担当し、責任も同程度である。しかし、正社員のAさんはスキルアップの研修を受けることができ、契約社員のBさんは受けられない。この待遇の差は問題になる？ 【A】 ①：問題になる場合がある ②：問題にはならない	パートタイム・有期雇用労働法	2021/7/1
114	誠実な活動	コンプライアンスクイズ 2021年8月	【Q】 Aさんは取引先から、自社製品について問い合わせの電話を受けた。しかし、その製品の担当者は外出中。困ったAさんは社内の資料を探し、できるだけ情報を集めて丁寧に伝えた。相手は満足して電話を切ったが、Aさんの対応に問題はある？ 【A】 ①：対応に問題なし ②：対応に問題あり		2021/8/1
115	公私混同	コンプライアンスクイズ 2021年9月	【Q】 Aさんの部署では、新しいタブレット端末を購入し、今まで使っていた端末は廃棄場所に持っていくことになった。まだ使えそうだし、廃棄するなら、自宅に持ち帰って使っても問題ない？ 【A】 ①：問題なし ②：問題あり		2021/9/1
116	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2021年10月	【Q】 部下がお客様からの伝言を、担当者に伝え忘れてしまい、お客様に迷惑をかけた。上司は部下の指導と周囲への注意喚起のために、他の従業員の前で「何をやってるんだ！お客様に謝ってこい！」と大声で叱責した。これって問題ない？ 【A】 ①：問題なし ②：問題あり		2021/10/1
117	道路交通法	コンプライアンスクイズ 2021年11月	【Q】 Bさんが飲酒していることを知っているAさんが、Bさんの運転する車で家まで送ってもらった。この場合、Aさんは罰則を科されるだろうか？ 【A】 ①：刑事罰・行政処分を科されるおそれがある ②：刑事罰・行政処分を科されることはない	道路交通法	2021/11/1
118	安全衛生	コンプライアンスクイズ 2021年12月	【Q】 オフィスに設置してある消毒用アルコールが減ってきたので、近くにいた後輩に「詰め替え用のアルコールを注ぎ足しておいて」と頼んだ。 【A】 ①：問題はない ②：問題がある		2021/12/1

119	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2022年1月	【Q】 育児休業を申請した部下に対して、「育休は認めますが、長期間休むことになるので、育休明け以降の待遇は、降格や配置換えの可能性があります」と伝えた。これって問題ある？ 【A】 ①：問題がある ②：問題はない		2022/1/6
120	誠実な活動	コンプライアンスクイズ 2022年2月	【Q】 急ぎの案件が発生！発注書を作成しては間に合わないので、取引先（仕入先）には電話で必要な数量や納期を伝えた。ひとまず発注できたので、発注書の発行を急ぐ必要はない。 【A】 ①：正しい ②：間違っている		2022/2/1
121	情報漏洩／情報セキュリティ	コンプライアンスクイズ 2022年3月	【Q】 お客様から些細なことで、長々と叱責を受けた。その不満を誰かに伝えたくて、友人だけが見られる「限定公開」のSNSに投稿した。「限定公開」なので、友人以外に知られる心配はない。 【A】 ①：正しい ②：間違っている		2022/3/1
122	情報漏洩／情報セキュリティ	コンプライアンスクイズ 2022年4月	【Q】 Webサイトを閲覧中、「ウイルスに感染しました。このボタンをクリックして駆除してください」という警告が表示された。使用しているセキュリティソフトの警告ではないが、ボタンはクリックしたほうがいい？ 【A】 ①：クリックしたほうがいい ②：クリックしてはいけない		2022/4/1
123	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2022年5月	【Q】 営業部のAさんは、定期的なダイレクトメールの発送をX社に委託することにした。Aさんの会社で取得した個人情報を、送付先リストとして外部に提供することになるが、X社はPマーク（プライバシーマーク）を取得しているので、管理状況の定期的な監督は不要である。 【A】 ①：正しい ②：誤り		2022/5/2
124	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2022年6月	【Q】 有期雇用契約の更新を希望していた契約社員が、育児休業の取得を理由に契約を更新されなかった。このような扱いは問題がある？ 【A】 ①：問題がある ②：問題にはならない	男女雇用機会均等法、 育児・介護休業法	2022/6/1
125	相談窓口	コンプライアンスクイズ 2022年7月	【Q】 公益通報者保護法の保護対象になる通報者について、正しいのは次のうちどちら？ 【A】 ①：退職者は一切保護対象に含まれない ②：一部の退職者は保護対象になる	公益通報者保護法	2022/7/1
126	安全衛生	コンプライアンスクイズ 2022年8月	【Q】 製造現場で作業中、作業着を正しく着用していない同僚に気づいた。作業服を正しく着用することは、社内ルールの一つである。その場で指摘するのがよいか、作業後に教えればよいか？ 【A】 ①：その場で指摘する ②：作業後に教える		2022/8/1
127	下請法	コンプライアンスクイズ 2022年 9 月	【Q】 A社が下請事業者に製造を委託している製品Bの売れ行きが、最近、悪くなってきた。そこでA社は、下請事業者が納品しようとした製品Bを受け取らず、売り上げが回復した頃にまた納品を依頼しようと思っている。 【A】 ①：問題なし ②：問題あり	下請法	2022/9/1
128	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2022年10月	【Q】 A社は、B社に自社の顧客リスト（個人データ）を渡してダイレクトメールの発送業務を委託している。A社は、B社の個人データの取り扱いについて監督する責任があるだろうか？ 【A】 ①：責任がある ②：責任はない	個人情報保護法	2022/10/3
129	公私混同	コンプライアンスクイズ 2022年11月	【Q】 自分が商品開発のリーダーになっている新製品について、パッケージデザインの発注先を選ぶことになった。自分の友人が経営しているデザイン会社は、今期の売上が厳しいと聞いている。発注先を選定する会議では、事情は伏せた上で、この会社を推薦するつもりだ。問題はあある？ 【A】 ①：ある ②：ない		2022/11/1
130	公正な取引	コンプライアンスクイズ 2022年12月	【Q】 同業者が集まる懇親会で、「最近、原材料の高騰が続いてキツイですね、御社は値上げしますか？」と聞かれた。どう回答すべきだろうか？ 【A】 ①：価格に関することは、お答えできません。 ②：どのくらいの値上げが妥当でしょうね？		2022/12/1

131	労務関係	コンプライアンスクイズ 2023年1月	【Q】 当社は始業が9時、終業が18時で、昼休憩は12時から13時までだ。今日は急な来客があり、昼休憩を30分早めに切り上げ、1時間ほど打ち合わせをした。この後の対応として、どちらが適切だろうか？ 【A】 ①：休憩が取れなかった30分を、残業扱いにしてもらう ②：来客との打ち合わせが終わり次第、残りの30分の休憩を取る	労働基準法	2023/1/6
132	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2023年2月	【Q】 会社の同僚から、「自分はLGBTである」と打ち明けられた。私はLGBTについて詳しくないが、どのように対応するべきか。 【A】 ①：LGBTについて詳しくないから、他の人に相談するよう勧める ②：話を丁寧に聞き、困っていることや、してほしいことを聞いてみる		2023/2/1
133	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2023年3月	【Q】 採用面接の際、公正な採用選考という観点から、応募者への質問として、不適切なのはどちら？ 【A】 ①：あなたの得意なことは、何ですか？ ②：あなたの家族の職業は、何ですか？		2023/3/1
134	安全衛生	コンプライアンスクイズ 2023年4月	【Q】 ある日、オフィス内で仕事をしていると、非常に大きな地震が起きた。職場のマニュアルには「安全が確認できるまで待機」とあるが、自宅や家族の様子が気になる。交通機関の状況はわからないが、すぐに帰宅するべきだろうか？ 【A】 ①：家族のため、職場から急いで帰宅する ②：安全な帰宅手段がわかるまで職場で待機する		2023/4/3
135	インサイダー取引	コンプライアンスクイズ 2023年5月	【Q】 ある上場会社の役員から未公表の重要事実を教えてもらった。同社の株を売買するとインサイダー取引に該当するが、少量の売買なら市場の監視機関に気付かれないだろう。 【A】 ①：取引数量が少なければ、気付かれない ②：取引数量の多少に関係なく、気付かれる	金融商品取引法	2023/5/1
136	労務関係	コンプライアンスクイズ 2023年6月	【Q】 テレワーク中のAさん。休日の夕方、翌日の午前中に顧客へ提出する書類の作成を失念していたことに気付いた。翌日は朝からWeb会議があるので作業ができない。そこでAさんはやむなく2時間ほど作業をしたが、休日勤務の申請はどうしたらよいか？ 【A】 ①：休日の作業は失念が原因なので、申請は控える ②：休み明けに上司へ事情を説明し、申請する		2023/6/1
137	良好な職場環境	コンプライアンスクイズ 2023年7月	【Q】 「心理的安全性」の意味として、正しいのはどちら？ 【A】 ①：職場において、誰もが気兼ねなく自分の考えや意見を言える状態 ②：職場において、誰もが不安やつらさを感じずに、安心して働ける状態		2023/7/3
138	道路交通法	コンプライアンスクイズ 2023年8月	【Q】 運転業務の前後に行う、目視によるアルコールチェック（酒気帯びの有無の確認）の適切な確認方法は次のうちどちら？ 【A】 ①：運転者の顔色を、3名以上で十分に確認する ②：運転者の顔色や呼気の臭い、応答する声の調子などを確認する	道路交通法施行規則	2023/8/1
139	安全衛生	コンプライアンスクイズ 2023年9月	【Q】 職場に潜むケガや事故の要因と、その解消方法を発見するKYT（危険予知訓練）の説明として適切なものは、次のうちどちら？ 【A】 ①：数人のグループに分かれ、職場のイラストを見たり、実際に作業をしたりしながら、潜んでいる危険について話し合う ②：業務中にヒヤリとしたり、ハッとしたりした経験を、一人ずつ発表する		2023/9/1
140	会計基準の順守	コンプライアンスクイズ 2023年10月	【Q】 建設会社に勤務するXさんは、2つの工事の管理を担当している。工事Aは、費用がかさんで予算を超過しそうだが、工事Bは順調で予算内に収まりそうだ。Xさんは、工事Aの費用を減らすため、2つの工事の両方を発注している下請会社に対し、工事Aの費用の一部を工事Bとして請求するように依頼した。この行為、問題ある？ 【A】 ①：2件の工事費用を合算した総額は変わらないので、問題はない ②：不正会計に繋がる行為で、問題がある		2023/10/2
141	良好な職場環境	コンプライアンスクイズ 2023年11月	【Q】 部下のミスに怒りを感じた際、アンガーマネジメントの考え方として正しい指導は、次のうちどちら？ 【A】 ①：指導する際、怒りの感情は一切表に出さないようにする ②：指導する際、必要に応じて怒りの感情を出してもよい		2023/11/1
142	良好な職場環境	コンプライアンスクイズ 2023年12月	【Q】 A部長は、新たに配属されたBさんの考え方や性格を把握する目的で、いろいろな情報が引き出せる質問をすることにした。この場合、どちらの質問がより多く引き出せるだろうか？ 【A】 ①：「担当している仕事は、以前にもやったことある？」 ②：「担当している仕事で、重要なことは何だと思う？」		2023/12/1

143	個人情報の管理	コンプライアンスクイズ 2024年1月	【Q】 特定の個人情報を容易に検索することができるようなデータベースなどを「個人情報データベース等」といい、これを構成する各データを「個人データ」という。個人データは、あらかじめ本人の同意を得ていなくても、第三者に提供してよい場合がある？ 【A】 ①：ある ②：ない	個人情報保護法	2024/1/5
144	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2024年2月	【Q】 顧客の行為で「カスタマーハラスメント（カスハラ）」に該当するのは、次のうちどちら？ 【A】 ①：購入した商品が故障していたため、早急に商品を交換するよう要求した ②：従業員の接客態度が悪いと、数時間にわたって文句を言い続けた		2024/2/1
145	良好な職場環境	コンプライアンスクイズ 2024年3月	【Q】 「アンコンシャス・バイアス」の意味として、正しいのは、次のうちどちら？ 【A】 ①：無意識に持っている思い込みや偏見のこと ②：無意識に周囲の考えに同調してしまうこと		2024/3/1
146	反社会的勢力	コンプライアンスクイズ 2024年4月	【Q】 商品の購入客からクレームの電話が入った。暴力団の者だと名乗り、「指定した場所まで謝罪に来い」という。次のうち、適切な対応はどちら？ 【A】 ①：あくまで電話で対応する ②：指定された場所に、責任者が行く		2024/4/1
147	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2024年5月	【Q】 採用面接の際、応募者が男性の場合はすべて二次面接で終了するが、女性の応募者はすべて三次面接まで行っている。男女で異なる選考方法をとることは、問題ある？ 【A】 ①：問題がある ②：問題はない	男女雇用機会均等法	2024/5/1
148	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2024年6月	【Q】 次の行為のうち、アウトティングになるものはどちら？ 【A】 ①：自分の性的指向（どの性別を好きになるか）や性自認（どの性別であると認識しているか）を、自ら明らかにすること ②：他人の性的指向や性自認を、本人の同意なく第三者に知らせること		2024/6/3
149	情報漏洩／情報セキュリティ	コンプライアンスクイズ 2024年7月	【Q】 自社の役員から「指定する口座に急いで送金してほしい。内密に進めたい案件なので、ほかの誰にも話してはいけない」というメールを受信した。いつもはそんなメールを受け取ることがないので、本人に電話で確認しようと思う。次のうち、正しい行動はどちら？ 【A】 ①：メールの署名欄に記載されている電話番号に電話をかける ②：社内の連絡先一覧に記載されている電話番号に電話をかける		2024/7/1
150	安全衛生	コンプライアンスクイズ 2024年8月	【Q】 オフィスで打ち合わせ中、緊急地震速報の警報音が鳴った！ でもこの建物は免震構造※なので、机の下などに隠れなくても危険はない？ ※：建物と地面の間に地震の揺れを吸収する免震装置を入れるなどして、震動を緩和する構造のこと。地震の揺れを吸収し、地震による建物の損傷や室内の被害を減らすことができる。 【A】 ①：危険がある ②：危険はない		2024/8/1
151	相談窓口	コンプライアンスクイズ 2024年9月	【Q】 パワハラ被害に遭った労働者からの内部通報で、会社が通報した労働者の秘密を守り、不利益な取り扱いをしないのは、「公益通報者保護法」によって内部通報を行った労働者が保護されているからだ。 【A】 ①：パワハラはすべて公益通報の対象になるので、正しい ②：パワハラの中には公益通報の対象にならないものもあるので、誤り		2024/9/2
152	ハラスメント	コンプライアンスクイズ 2024年10月	【Q】 気に入らない上司に対して、数名の部下が結託し、あいさつを無視する、上司からの指示を拒否する、といった行為が続けた結果、上司は体調を崩して休職してしまった。部下によるこのような行為は、次の①、②のどちらに該当するだろうか？ 【A】 ①：パワハラとなる可能性がある ②：パワハラとはならない		2024/10/1
153	基本的人権	コンプライアンスクイズ 2024年11月	【Q】 「人権デューデリジェンス」の説明として正しいのはどちら？ 【A】 ①：人権保護団体に寄付を行い、その活動を企業として支援すること。 ②：企業活動における人権侵害のリスクを調査、特定、防止し、情報開示すること。		2024/11/1
154	公私混同	コンプライアンスクイズ 2024年12月	【Q】 Aさんの職場で、新たな業務委託先を探すことになった。Aさんの親戚が経営する会社は条件にぴったりなのだが、親戚の会社を候補として提案することに問題はあるだろうか。次のうち適切な考え方はどちら？ 【A】 ①：親戚が経営する会社を提案することは控える ②：親戚が経営する会社であることを伝えたうえで提案する		2024/12/1

155	相談窓口	コンプライアンスクイズ 2025年1月	【Q】 希望した社内プロジェクトに選ばれなかった。熱意がある自分こそが最も適任だと思うので、コンプライアンス通報・相談窓口に悔しさを訴えようと考えている。この判断は適切だろうか？ 【A】 ①：適切である ②：適切ではない		2025/1/7
156	賄賂、接待、賭け事の禁止	コンプライアンスクイズ 2025年2月	【Q】 ある国の税関職員から、「お金を払えば、輸出手続きにかかる期間を特別に短縮する」と言われた。要求額はとても少額なので、支払うべきだろうか？ 【A】 ①：時間の短縮化のため支払うべきである ②：少額でも支払うべきではない	不正競争防止法、米国FCPA、英国UKBA	2025/2/3
157	下請法	コンプライアンスクイズ 2025年3月	【Q】 ある下請事業者に商品を発注した。あらかじめ、支払時に下請代金から「販売促進協力金」として3%を差し引くことで合意し、契約書を取り交わしている。下請法上、この対応で問題ないだろうか？ 【A】 ①：問題ない ②：問題がある	下請法	2025/3/3
158	廃棄物処理法	コンプライアンスクイズ 2025年4月	【Q】 産業廃棄物の処理を、自治体から認定を受けた処理業者に委託することにした。認定を受けた業者であれば、マニフェスト（産業廃棄物管理票）の交付は省略できるだろうか？ 【A】 ①：交付は必要 ②：省略できる	廃棄物処理法	2025/4/1
159	良好な職場環境	コンプライアンスクイズ 2025年5月	【Q】 元気がない部下がいる。1対1で話を聞いたところ、「Aさんと一緒に仕事するのがつらいんです…」と悩みを打ち明け始めた。この相談に対して最初にかける言葉として、どちらがより適切だろうか？ 【A】 ①：「そうか、Aさんと仕事するのがつらいんだ」と相手の言葉を受け止め、理由を確認する ②：「誰でもそんなときがあるよ。気にしすぎじゃない？」と考えを伝える		2025/5/1